

学校番号	学 校 名
4 1	岐阜県立可児高等学校

学校教育目標	「自ら学ぶ」「自ら治む」「自ら鍛う」の自立の精神を涵養し、人間性豊かで心身ともに健全な高校生を育成し、清新はつらつの校風の樹立を図ります。	
< 教育指導の重点 > 今年度の具体的な重点目標	重点目標の達成に必要な具体的取組、方策	達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
1 希望する進路が達成できる高校を目指します。 (1) 学習習慣を身につけさせ、主体的・対話的で深い学びを目指す指導を行います。 (2) 生き方あり方の指導を行います。	① 基礎基本を重視し、わかる授業、充実感を与える授業に努めます。 ② 習熟度や到達目標に応じた授業を工夫するとともに、ICT機器の有効活用により、アクティブラーニング型授業を推進し、生徒の能力を引き出す授業を展開します。さらに、教員の組織的・継続的な研修により、授業改善を推進します。また、充実した授業を展開するとともに、自学自習の態度を育て、classiを活用して学習習慣の定着を図るとともに自己管理能力を高めます。 ③ キャリア教育を充実させ、生き方あり方を考えさせるとともに、豊かな人間性を育成します。	① 生徒による授業評価の実施。各種テストの成績分析。公開研究授業や職員研修の実施。 ② 授業日数200日以上、1単位当たり授業時間35時間以上確保。Classiの有効活用による学習時間の確保と学習習慣の確立。 ③ はつらつ講座、キャリアガイダンス等の充実。地域との連携強化。
2 礼儀正しい高校生を育成する高校を目指します。 (1) 豊かな心を育成します。 (2) 基本的生活習慣の定着とマナーの向上を図ります。	① 教育相談的な指導を充実させ、豊かな心と道徳的実践力を養成し、思いやりのある生徒を育成します。また、嫌がらせやいじめを決して許さない環境をつくることともに、情報モラルの向上にも努めます。 ② 時間を守る、挨拶ができる、端正な身だしなみなど基本的な生活習慣の指導とマナーの向上を図ることで、礼儀正しく品位ある高校生を育成します。	① 年2回の教育相談週間の実施。LHRや総合学習の充実。スクールカウンセラー等の活用。 ② 身だしなみ指導、迷惑調査等の実施。遅刻件数の目標設定。
3 交通安全教育に重点を置く高校を目指します。 (1) 交通安全教育を充実させます。 (2) 生徒の安全確保のための指導を充実させます。	① 交通安全教室、全校統一交通安全ロングホームルーム、交通講話、生徒による啓発活動、全校集会などを通じて、規範意識を高めるとともに、マナーの定着を図ります。 ② 生徒指導部による毎日の指導、全職員による交通安全指導、保護者との連携による登校指導などを実施し、生徒の安全の確保を図ります。	① 交通安全教室・交通安全ロングホームルームの充実。交通事故件数の減少目標設定。 ② 生徒指導部による毎日の交通指導と全職員による週2回を基本とする交通指導。PTAとの連携。

<p>4 岐阜県の「教職員の働き方改革プラン2020」に基づき、教職員が心身ともに健康で働きやすい職場環境を創ることに努めます。</p>	<p>① 毎日10分早く帰宅することを心がけるとともに、「8のつく日」や「ノー残業デー」には必ず18時までに帰宅するように努めます。</p> <p>② 時間外在校期時間が月45時間、年間360時間を超えないことを意識し、平素の業務内容の不断の見直しを図り、一人一人がタイムマネジメントをするように努力します。</p>	<p>① 「8のつく日」、「ノー残業デー」に残業をする教職員ゼロ。</p> <p>② 管理職による個々の勤務時間の正確な把握。個別懇談の実施と業務改善のアドバイス。</p>
--	--	--